



日韓米の多文化共生

2013年2月2日(土)
13:30~15:30



多文化共生とは・・・

国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら地域社会の構成員として共に生きていくことです。

『We love きたきゅうしゅう』から引用

■ プログラム

- 13:30 基調報告(第5回日韓セミナー)
「韓国における多文化共生～仁川広域市の事例～」
キム・ミンベ氏 仁川発展研究院院長(韓国)
- 14:00 報告
マキシ・ケイ氏 JETプログラム国際交流員
(アメリカ)
齋藤百合子氏 明治学院大学国際学部准教授
- 14:40 パネルディスカッション
- 15:20 質疑応答
- 15:30 閉会

■ 場所

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
5階 大セミナールーム (小倉北区大手町11番4号)

■ 定員

100名

■ 共催

韓国・仁川発展研究院、
(公財)北九州国際交流協会

■ 後援

北九州市

■ 託児

1人500円(託児の必要な方は、1月28日までに申し込みください。)



KITAKYUSHU FORUM ON ASIAN WOMEN
財団法人 アジア女性交流・研究フォーラム

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4 北九州市大手町ビル3F

TEL (093)583-3434 FAX (093)583-5195 Email info@kfaw.or.jp URL http://www.kfaw.or.jp

参加
無料

*お申込みフォームへ



パネリスト紹介



キム・ミンベ 
仁川発展研究院
院長

韓国・仁川広域市に設立された研究機関、仁川発展研究院(IDI)の第12代院長。仁荷大学校大学院博士課程を修了。専門分野は法律。

現在は仁川発展研究院院長のほか、仁荷大学校法学専門大学院教授、韓国産業技術保護協会諮問委員などを兼務。

日本においても、一橋大学法学部客員教授、中央大学ロースクール客員教授を歴任した。



マキシ・ケイ 
JETプログラム
国際交流員

日本人の両親を持ち、アメリカで育った日系2世。ペンシルベニア州立大学在学中に上智大学に留学し、日本語と文化人類学を学ぶ。2010年からは、県費留学生として琉球大学に留学。

現在は、JETプログラムで福岡県岡垣町の国際交流員を務めているほか、パシフィック・フォーラム米戦略国際問題研究所(CSIS)が主催するYoung Leaders Programに参加し、笹川平和財団の非滞在フェローとして日米関係、教育を研究している。



齋藤百合子 
明治学院大学
国際学部准教授

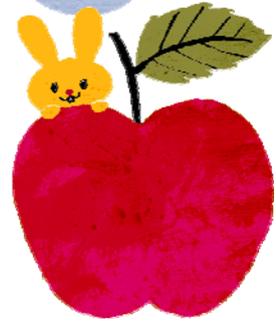
日本福祉大学大学院国際社会開発研究科博士前期後期課程満期退学。専門分野は開発学(人間開発、社会開発など)。現在、JICAの人身取引対策事業(タイ、ミャンマー、ベトナム)の国内委員。

2010年にアジア女性交流・研究フォーラムの客員研究員として、「外国籍女性とその子ども達の社会包摂—福岡県のフィリピン人およびタイ人女性の多文化共生—」について調査研究を実施した。

アクセス



西小倉駅から
徒歩約15分
小倉駅から
バスで約15分



お申し込み

参加ご希望の方は、本申込書を **ファックス (093-583-5195)** でお送りいただくか、
電話 (093-583-3434) もしくは **メール (info@kfaw.or.jp)** にて、
氏名、電話番号をお知らせください。

お名前	電話番号	お名前	電話番号